

## 道路施設管理包括的民間委託導入検討事業について

### 1 業務スケジュール・検討状況

業務区分	年 月		令和7年度								
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
① 計画準備	■										履行期限 →
② 対象業務の現状・課題整理	■	■	■								
③ 職員に必要な知識と技術の整理		■	■	■	■	■	■	■	■	■	← 報告範囲
④ 今後職員に求められる知識と技術の検討			■	■	■	■	■	■	■	■	
⑤ 職員が持つ知識・技術の継承の仕組みづくり			■	■	■	■	■	■	■	■	
⑥ 市場サウンディング（包括実施自治体・企業）					■	■	■	■	■	■	国土交通省 へ成果提出
市場サウンディング（地元企業説明会）					■	■	■	■	■	■	
⑦ 包括的民間委託の事業スキーム・導入効果の検討				■	■	■	■	■	■	■	
⑧ 維持管理業務のデジタル活用の可能性検討				■	■	■	■	■	■	■	
⑨ 成果取りまとめ、報告書作成										■	← 調査開始

#### ① 計画準備

- ・業務計画及びスケジュールを作成

#### ② 対象業務の現状・課題整理

- ・技術職の減少、若手人材の減少により、専門知識の継承が進みにくい状況が生じており、同様に地元企業側でも担い手不足や採算性の課題が深刻化している。
- ・インフラの老朽化と人手不足が同時に進行する中で、これまでの制度や慣習のままでは、近い将来インフラを守り、住民サービスの水準を維持していくことが徐々に困難になりつつある。

#### ③ 職員に必要な知識と技術の整理

##### ■ 職員が実施すべき業務の整理

- ・官民連携による包括的民間委託を進めるに当たり、道路法及び亀山市事務分掌規則を踏まえて、職員が担うべき業務を整理するとともに、委託が可能な業務範囲を明確化

#### ④ 今後職員に求められる知識と技術の検討

##### ■ 中堅・管理職職員向けのアンケート調査

- ・現状のインフラメンテナンスや、職員間の技術・知識の維持・継承における問題点・改善点、若手技術者に期待する事項等について、アンケート調査を実施（結果は取りまとめ中）

##### ■ 若手職員・会計年度職員向けのアンケート調査

- ・現状のインフラメンテナンスにおける問題点や改善点、公務員の仕事の在り方に関する意見、包括的民間委託に期待する事項等について、アンケート調査を実施（結果は取りまとめ中）

## ⑤ 職員が持つ知識・技術継承の仕組みづくり

### ■ 技術継承の仕組みづくりの方向性の検討

- ・職員が保有すべき知識・技術について、職員が担う業務の特性に応じて、技術継承の仕組みをマニュアル化、プラットフォーム化、OJT、勉強会等の形式に分類して整理

## ⑥-1 市場サウンディング(包括実績自治体・企業)

### ■ 三重県明和町 (令和7年8月27日 実施)

#### 《ヒアリング調査により確認した導入効果》

- ・発注や支払いをまとめることで、官民ともに事務手続きに関する負担が大幅に減少
- ・通報対応～現場確認～修繕までをまとめて委託化することで修繕対応が迅速化
- ・単独発注、単独企業では導入が難しい新技術や仕組みを活用し、維持管理の効率化を実現

### ■ 兵庫県芦屋市 (令和7年11月18日 実施)

#### 《ヒアリング調査により確認した導入効果》

- ・令和7年度からは街路樹・道路・公園等の多分野をまとめて包括化の範囲を拡大して発注
- ・第1期で得られた運用ノウハウを踏まえ、民間事業者側の裁量にまかせる部分を拡大するなど、民間事業者のノウハウや創意工夫を引き出す工夫により、維持管理の効率化を充実

## ⑥-2 市場サウンディング(地元企業説明会) (令和7年10月7日実施)

### ■ 建設業協会亀山支部の役員との包括的民間委託説明会に関する事前打合せ

- ・市のインフラメンテナンスの現状と課題、包括的民間委託の仕組みを説明し、理解促進を図りながら、今後のインフラメンテナンスについて意見交換を実施
- ・建設業協会への所属や、市の維持管理業務の受注の有無にかかわらず説明会を開催すべきとの意見を受け、市内の土木業者を対象に説明会を実施することとなった。

### ■ 包括的民間委託に関する説明会(市内土木業者対象) (令和7年11月25日実施)

- ・説明会とあわせて、各企業の人員体制・年代構成等のほか、抱える問題点や不安、包括的民間委託に関する参加意欲や意見・要望等についてアンケート調査を実施

## ⑦ 包括的民間委託委の事業スキーム・導入効果の検討 (検討中)

## ⑧ 維持管理業務のデジタル活用の可能性検討 (検討中)

## ⑨ 成果取りまとめ、報告書作成

## 2 今後の予定

- ・②～⑥で得られた現状分析、技術・知識の維持・継承の方向性、市場サウンディング結果を踏まえ、市及び市内業者が抱える課題解決に有効な事業スキームを検討します。
- 併せて、先行自治体の知見を踏まえ、適切な業務範囲や委託方式の検討を行い、本市に導入した場合の効果を検証します。これらの検討結果を総合し、本市における持続可能なインフラメンテナンス体制の方向性を整理します。